

来賓挨拶



警察庁生活安全局保安課

山田好孝課長

本日は、一般社団法人日本アミューズメント産業協会（JAIA）の定時総会がめでたく開催されたこと心からお慶び申し上げます。

また、ご列席の皆様におかれましては、平素から警察行政の各般にわたり深いご協力をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

ゲームセンター等営業に関しましては、これまでAOUが長年にわたり、業界の中核組織として、業務の適正化、営業の健全化等のため多大なご尽力をされてきたほか、地域懇談会等地域社会との相互理解を深めるための活動、青少年の健全育成を目指した活動や社会奉仕活動を全国的に展開されてきたと承知しております。

AOUが行われてきたこれらの事業については、引き続き貴協会の施設営業事業部が行われるとうかがっております。貴協会には、合併統合の効果を最大限に発揮し、これまで以上に業務の適正化、営業の健全化等に大きく貢献していただけるものと期待しているところであります。

さて、ゲームセンター等営業に関しまして、平成29年末の営業所数及び遊技設備設置台数は、ともに前年に比べて減少しているものの、1営業所当たりの遊技設備設置台数は増加傾向にあり、営業所の大規模化がみられる状況でございます。

また、平成29年中の5号営業に係る行政処分の状況を申し上げますと、処分件数は、昨年に比べて17件増加の120件で、その内訳は、取消処分が6件、営業停止処分が1件、指示処分が113件となっております。

その違反態様については、「構造設備の維持義務違反」、「変更届出義務違反」、「従業者名簿備付け・記載義務違反」が大部分を占めております。

なお、昨年末から年始にかけてゲームセンター営業でのプレイズゲーム機を利用した詐欺事件の検挙がマスコミ等で大きく取り上げられたところであります。

ゲームセンターは、児童や年少者の利用が多く、今や家族で訪れるアミューズメント施設であると認識されていることから、貴協会におかれましては、この事件を「他山の石」とし、引き続き業務の適正化に向けた活動を推進されますようお願い申し上げます。

次に、最近のゲームセンター等営業に関しまして、VR（バーチャルリアリティ）やAR（拡張現実）を取り入れた形態の遊技設備がみられるなど、新たな技術の導入が進んでおり、遊技設備をVRに特化した営業も行われているものと承知しております。

警察といたしましては、このような事情を注視しつつ、国民のライフスタイルや意識の変化等を勘案し、業務の適正化を促進する措置を講じるとともに、積極的な指導取り締まりを行うことにより、ゲームセンター等営業の一層の健全化等に努めてまいりたいと考えております。

皆様におかれましては、引き続き適正な営業を推進していただきますようお願い申し上げます。

次に、店舗における防犯対策等についてであります。

平成29年中におけるゲームセンター等の営業所における犯罪の発生状況を申し上げますと、刑法犯認知件数は前年に比べて429件減少の3,633件で、このうち窃盗犯が全体の約8割を占めており、置き引きが窃盗犯の約6割を占めております。

犯罪の未然防止のため、巡回の強化や防犯設備の充実、不審者・不審物等発見時の通報の徹底といった店舗における防犯対策、警備対策等を引き続き徹底していただき、「安全で安心して楽しめるアミューズメントパーク」のため、ご尽力いただきますようお願い申し上げます。

次に、地球温暖化対策に関するお願いであります。貴協会の会員はこれまで、地球温暖化対策に関し電気使用量の低減に向けた各種取組等を積極的に推進してこられたと承知しております。

平成25年度以降は、低炭素社会実行計画によって新たな数値目標を掲げ、引き続き節電等の対策に取り組みされている業界全体の取組をさらに確実なものとする

ため、貴協会による指導力を発揮し、より一層の尽力をお願い申し上げます。

最後になりますが、貴協会のますますのご発展と、本日もご列席の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

来賓挨拶



経済産業省製造産業局産業機械課

片岡 隆一課長

本日は旧JAMMAおよび旧AOUの統合後はじめての総会が無事開催され、新たなスタートを切られたことを心からお慶び申し上げます。

これまで経済産業省の産業機械課として私は機器部門のアミューズメント業界を担当していたわけですが、今回の統合で施設運営の部門とコラボレーションされた貴協会に対し、それによるシナジー効果が出ることを期待しております。

里見会長のお話にもあった通り、昨今のアミューズメント業界に関しては良い状況が続いています。これには色々なことが影響していると考えられますが、一つにはメーカーから良いマシンが出てきて、そのマシンを施設運営側がしっかりと使っているということ。良い形の流れ、好循環ができていっていると思いますので、統合を機に業界がさらに発展することを祈念申し上げます。

今年2月、幕張メッセにて開会議との合同で行われた「JAIEP2018」に、昨年に引き続きお邪魔しました。

本日に様々な技術がますますアミューズメント機器に搭載されていることを大きく感じました。

電子マネー・電子決済システムの展示も見られました。キャッシュレスについては、日本では進みにくい現状ですが、お隣の中国では屋台でもモバイル決済が当たり前のように